

呼吸器内科

【当科でローテーションしたら-これが売り！！】

呼吸器内科研修 2か月の例 < () 経験可能数>

1. 発熱、咳嗽、喀痰、息切れ、喘鳴、胸痛、全身倦怠感等の頻度の高い症候への初期対応をマスターします。(50例以上)
2. 感染症、アレルギー、びまん性肺疾患、膠原病、悪性腫瘍、呼吸機能障害等、幅広い領域にわたった疾患の診断方法、考え方をマスターします。(50例以上)
3. ICUなどでの重症患者への全身管理、人工呼吸管理をマスターします。(数例)
4. 肺癌に対する最新の個別化された化学療法、分子標的治療、放射線療法、免疫療法をマスターします。(10例)
5. 基本的な気管支鏡手技をマスターし、生検や異物除去などを行うことができます。(10例)
6. 静脈血採血、動脈血ガス、静脈確保、(各々50例) 中心静脈確保、胸腔穿刺、胸腔ドレーン留置(各々数例)を経験できます。
7. 家庭医療や在宅医療との連携、緩和医療をマスターします。(10例)

【専門研修に向けて】

1. レントゲン、CTの読影の集中トレーニングができます。
2. 自ら気管支肺胞洗浄で得た細胞を評価できます。
3. 感染症治療、感染制御(指定感染症も含む)の深い知識を得ることができます。
4. 最新の肺癌の検査、治療を行うことができます。
5. 重症喘息の治療を行うことができます。
6. 全身状態を加味した呼吸管理、呼吸リハビリテーションを学びます。
7. 指導医とともに、希少な疾患の診断、治療も行います。

【研修目標と評価】

一般目標

患者診療の基本となる病歴、身体所見、病態を正確に把握できるような能力を身につける。

日常診療で頻繁に遭遇する呼吸器疾患の適切な診断と対応ができるよう、入院患者の受持ちと外来診療によって基本的な臨床能力(態度、技能、知識)を身につける。

行動目標

1. 身体所見、検査所見、放射線検査所見の異常から肺、上気道、胸膜における炎症性病変や腫瘍性病変を発見できる。
2. 悪性腫瘍の診断と治療方針決定及び化学療法が適切にできる。

3. 咳嗽、喘鳴、気管支喘息に対する診断、治療ができる。
4. 呼吸器感染症（上気道炎、肺炎）の診断、治療ができる。
5. びまん性肺疾患の診断、背景疾患の診断および治療ができる。
6. 緩和治療ができる
7. 人工呼吸器及び非侵襲的人工呼吸（NIPPV）による呼吸管理ができる。

チェックリスト《5段階評価》

知識：

1. 胸痛、呼吸困難、咳嗽、喀痰等をきたす疾患を鑑別できる。
2. 呼吸機能検査の結果が理解できる。
3. 血液ガス分析結果を深く評価できる。
4. 感染症にかかわる検査の意味を正しく理解できる。
5. がんの遺伝子変異を理解できる。
6. アレルギーを理解し、病態に応じた治療ができる。
7. 呼吸器に関する薬の作用と副作用を理解し適切に使用することができる。

技能：

1. 動脈血採血ができる。
2. 気管内挿管ができる。
3. 酸素飽和度をモニターできる。
4. スパイログラムの評価ができる。
5. 人工呼吸器及び非侵襲的人工呼吸（NIPPV）による呼吸管理ができる。
6. 適確な症例提示と討論ができる。

詳しい検査をオーダーする能力：

1. 気管支鏡検査
2. 胸部 CT 検査
3. 喀痰細胞診
4. 喀痰培養、PCR 等の検査
5. 胸水検査
6. アレルギー検査
7. 睡眠障害の検査

【方略】研修方法

1. 主に入院患者を数名担当し、上級医、指導医とともに診療に当たる。
2. 指導医の下、外来患者の診療に参加する。
3. 総回診前カンファランスあるいはケース・カンファランスで症例提示を行う。
4. 病棟看護スタッフに担当患者の診断及び治療方針について説明する。
5. 担当した患者に関する文献をインターネットで検索し、科学的に吟味してカン

ファランスで紹介し討論する。

指導医

中山勝敏、佐藤一洋、竹田正秀、浅野真理子、奥田佑道、坂本祥

呼吸器内科ホームページ：

<http://www.med.akita-u.ac.jp/~kokyuuki/>

呼吸器内科についてのご質問は、

医局長 佐藤 一洋

e-mail: kazuhiro@doc.med.akita-u.ac.jp

TEL: 018-801-7510, FAX: 018-801-7509

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8:30	回診	回診	回診	回診	回診
9:00	外来・病棟	外来・病棟	外来・病棟	外来・病棟	外来・病棟
12:00	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
13:00	病棟	気管支鏡検査	総回診・医局会	気管支鏡検査	病棟
15:30			クリニカルカンファレンス		
15:30	病棟カンファレンス	病棟	気管支鏡カンファレンス		
17:00				内科・外科・放射線科・病理4科合同カンファレンス	